

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

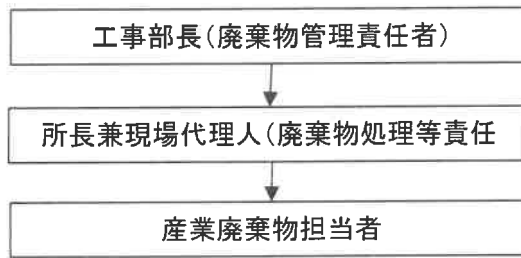
（第1面）

| | |
|--|---|
| 産業廃棄物処理計画書 | |
| 令和 7 年 6 月 26 日 | |
| 岩手県知事 達増 拓也 様 | |
| 提出者 | |
| 住 所 岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字合の山12-2 | |
| 氏 名 県北緑化株式会社 代表取締役 昆野裕治 | |
| (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) | |
| 電話番号 0194-22-5693 | |
| 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。 | |
| 事業場の名称 | 県北緑化株式会社 代表取締役 昆野裕治 |
| 事業場の所在地 | 岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字合の山12-2 |
| 計画期間 | 令和7年4月1日～令和8年3月31日 |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | |
| ① 事業の種類 | 総合工事業 |
| ② 事業の規模 | 工事請負金額 3,646,000,000円 |
| ③ 従業員数 | 32名 |
| ④ 産業廃棄物の一連の処理の工程 | 木くず→委託処分（再生利用） がれき類 コンクリート殻（有筋）→委託処分（再生利用） コンクリート殻（無筋）→委託処分（再生利用） アスファルト殻→委託処分（再生利用） コンクリート殻（無筋）→委託処分（埋立処分） 廃プラスチック→委託処分（埋立処分） 混合（安定型）→委託処分（埋立処分） 紙くず→委託処分（埋立処分）（熱回収） |



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

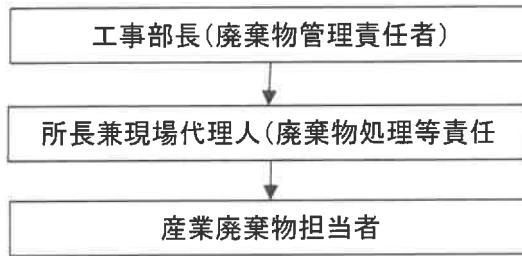
| | | | |
|-----|--|------------|----------|
| ①現状 | 【前年度（令和6年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 木くず |
| | 排出量 | 1,031.65 t | 123.62 t |
| | （これまでに実施した取組） 岩手県発注の二級河川小本川筋中里地区ほか河川激甚災害対策特別緊急工事（台風10号）ほか工事で、多量のがれき類、木くずが発生した。あコンクリート殻、アスファルト殻は、委託業者により破砕処理され再生利用されている。また、木くずも委託業者により破砕処理され再生利用されている。 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | がれき類 | 木くず |
| | 排出量 | 800 t | 100 t |
| | （今後実施する予定の取組） 今後も、工事を進めていく中、構造物取壊しによるコンクリート殻、木くずが発生する予定である。あコンクリート殻は、委託業者により再生砕石として利用され、木くずは委託業者により破砕処理され再生利用される。 | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|-----|--|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） がれき類→コンクリート、アスファルト殻は、破砕処理により再利用さあああある。 |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 今後も同じ予定です。 |

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

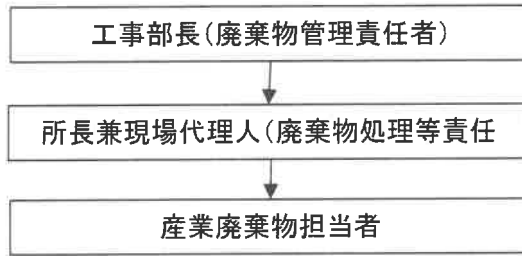
| | | | |
|-----|---|---------|-------|
| ①現状 | 【前年度（令和6年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 混合（安定型） | 紙くず |
| | 排出量 | 0.12 t | 0.4 t |
| | （これまでに実施した取組） 岩手県発注の二級河川小本川筋中里地区ほか河川激甚災害対策特別緊急工事（台風10号）ほか工事で、混合（安定型）、紙くずが発生した。あ混合（安定型）と紙くずは、委託業者により一部が埋立処分され、残りは熱回収認定業者により熱回収されています。 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 混合（安定型） | 紙くず |
| | 排出量 | 0.5 t | 0.5 t |
| | （今後実施する予定の取組） 今後も同じ予定です。 | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|-----|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 混合（安定型）→埋立処分 |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 今後も同じ予定です。 |

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|-----|--|----------|-----|
| ①現状 | 【前年度（令和6年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | |
| | 排出量 | 27.65 t | t |
| | （これまでに実施した取組） 岩手県発注の二級河川小本川筋中里地区ほか河川激甚災害対策特別緊急工事（台風10号）ほか工事で、廃プラスチック類が発生した。廃プラスチック類は、委託業者により埋立処分されています。 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 廃プラスチック類 | |
| | 排出量 | 20 t | 0 t |
| | （今後実施する予定の取組） 今後も同じ予定です。 | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|-----|---|
| ①現状 | （分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 廃プラスチック類→埋立処分 |
| ②計画 | （今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 今後も同じ予定です。 |